

## バレーボール県大会★卓球大会

9月8日(日)第27回青森県障害者スポーツ大会(バレーボール県大会と卓球県大会)が青森マエダアリーナで開催されました。当日は35度を超える暑さの中、選手たちも熱い試合を見せてくれました。結果は銅メダルでした。選手の皆さんお疲れ様でした！

県大会スタッフ



### <みんなの感想>

- 普段は見る機会があまりない、他のチームのプレイを見る事ができて刺激になりました。自分のプレイに生かして、次に挑みたいです。(M・K)
- 9月8日、バレーボールの大会がありました。銅メダルを取りました。選手、監督、コーチみんなで頑張りました。応援ありがとうございました。(T・N)
- とても楽しくプレイすることができました。また来年も参加したいです。たくさんの応援ありがとうございました。(K・S)
- 選手ひとりひとりの豊かな才能と、それを支えるスタッフのきめ細かなサポートが光っていました。来年のリベンジに向けてレッツゴー！！(M・H)
- 卓球の県大会に出ました。マイラケットまで用意しましたが、銅メダルでした。来年は、金メダルを目指したいです。(K・I)
- 9月8日にマエダアリーナで卓球の試合がありました。皆さんの応援で3位になりました。頑張りました。(M・H)

### 三社来院&デイケアのお盆

8月2日令和初の八戸三社大祭が行われている中、新井田附け祭り組が今年も湊病院に来院してくれました！迫力満点の豪華絢爛な山車を前にみんな大興奮でした。猛暑の中、山車組の皆さんありがとうございます。  
8月と言えばお盆。デイケアのお盆は毎年かき氷やスイカ割りをしています☆今年もひんやりおいしくいただきました。





## デイケアの社会科見学 in北日本造船&消防本部

7月24日にデイケア行事で北日本造船と八戸消防本部に見学に行ってきました。北日本造船では大型の貨物船などを作っているそうです。広い敷地にたくさんの方が働いていました。秘密結社のような工場内に一同ドキドキでした。船は一隻〇〇億円！消防本部では八戸の消防の歴史展示から、防護服や救急車、消防車を見せていただきました。消防車カッコよかったあ。職員の方にガイドをしていただき大変勉強になりました。ありがとうございました。



大変勉強になりました。またこのような見学会があったら参加したいです。

北日本造船では実際の工場内の作業を見せてもらい、材料の鉄板を曲げるところや大型クレーンの作業が見られて良かった。消防本部では指令センターの様子を見て緊迫感を感じた。

北日本造船見学は思ったより精密で素晴らしかったです。消防の車は赤く磨きがかかっておりました。



スタッフがどんな質問にも答えてくれてとても良い勉強になりました。短い時間でしたが楽しかったです。



## 若さんの映画紹介☆

今回は二つ星料理人を紹介します。かつてフランスで名をはせた料理人のアダム・ジョーンズは、麻薬でボロボロになり落ちぶれる。昔の仲間や、名うての料理人を集めてロンドンで再起を目指す。主演はブラッドリー・クーパーです。ミシュランの三ツ星を目指して奮闘するが、ギャングへの借金、料理人たちとのぶつかり合い、かつての仲間の料理人とのライバル関係など問題山積み。料理人の出てくる映画はたくさんありますが、この映画に出てくる料理は特別おいしそうです。見てみて下さい。(Y・S)

## T様のおすすめ本コーナー



### 『遠き空をみつめて(母)伊香房子 澤谷友美 母に捧げる自分史』

昭和16年12月8日未明シンガポールの日本人は捕虜となった。当時1歳8ヶ月の著者と6ヶ月の妹を抱えた母は二十歳だった。捕虜生活は約5年にも及んだ。終戦後一家4人で無事に帰国するが、白銀大火、十勝沖地震、父の死と災難が続く。

湊病院の故工藤清司先生が白銀大火後のうちの焼け跡においでになり「奥さん元気を出して下さい。私に出来る事があれば何でも言って下さい。」と母を励ましてくれ、先生の新しい持ち家を無料でしばらくのあいだ貸して下さった。2年後父が肺がんになり仙台に入院した。この時も工藤先生がバットの確保や執刀医の紹介をして下さり、大変お世話をかけた。手術の時は八戸から駆けつけて下さった。・・・

著者は私が中学生の時の教諭です。今も十三日町のコーヒー店で顔を合わせる事があります。この本を手にしたのは10年前になります。つい先日お会いした時には澤谷さんが「工藤先生は、いつもっかけ履いてるのよ。仙台においでになった時もっかけ履いてて、格好なんか全然気にしない方なのよ。」と、つぶやいていましたよ。

(Y・T)

(Y朗が・T) D)せいしゅんの

### 風にまぎれて

今日も暑い。ちょうどこの頃、台風の後、母が隣の人と枯葉をあつめていた。どこから来たのかこの辺にない葉を見つけた。

「葉の旅」

私もポケットに入れる様にして散歩していた。

私は人として残れるか

振り返ると、お金だったり、運だったりやる気だったり

でも一番言えるのは、やはり、続ける事。

これに尽きる。

Y・Y

## 編集後記

デイケア新聞173号をお読みいただきありがとうございます。暑かった夏も過ぎ、澄んだ秋の空が清々しいなと感じる今日この頃です。スポーツの秋、文化の秋という事で盛り沢山の内容でしたがいかがだったでしょうか。次号はデイケアの作品展覧会などを紹介していきたいと思っております。今後ますます新聞を宜しくお願い致します。



〒031-0813 青森県八戸市大字新井田字松山下野場7-15  
TEL:0178-25-0011 FAX:0178-25-6721

医療法人 清照会 湊病院デイケアセンター

\* 記事および写真については本人の同意を得て掲載しております。

